

2022年12月8日

Bangladeshにおける育児用ミルクの販売開始に関するお知らせ

森永乳業は、2022年12月よりBangladeshにおいて、育児用ミルクの販売を開始いたしますので、お知らせいたします。

1. 背景と目的

当社は、森永乳業グループ10年ビジョンとして、世界で独自の存在感を発揮できるグローバル企業を目指すとともに、2029年3月期までに「海外売上高比率15%以上」を目標に掲げています。また、海外事業方針の一つとして、育児用ミルクの輸出拡大や事業基盤の強化により、アジアを中心に栄養インフラの構築に貢献することを掲げています。

アジアの中でもBangladeshは、2021年には人口が約1億6500万人^{*1}に達するなど、大きな育児用ミルク市場のポテンシャルを持ち、さらに実質GDP成長率は年平均6%台^{*2}と大きく経済成長している国の一つです。

当社は、「赤ちゃんにとって最良の栄養は母乳」との考えに基づき、100年以上にわたり、母乳組成や赤ちゃんが必要とする栄養成分の研究、製造技術の開発と安全・安心の追求を続けています。これまで培ってきた開発力・技術力を活かして、今後の成長が見込めるBangladesh市場において事業の強化を図り、当国における乳幼児の健やかな成長に貢献することを目指します。

2. 事業概要

Bangladesh国内での育児用ミルクの販売

- (1) 対象国 Bangladesh
- (2) 販売エリア ダッカ・チッタゴンを中心に販売を開始し、順次全土へ展開予定
- (3) 対象商品 育児用ミルク
- (4) 販売開始時期 2022年12月

3. Bangladeshで販売する商品の概要

(1)商品名	BF-1	BF-2
(2)対象年齢	0～6ヵ月児	6～12ヵ月児
(3)内容量	400g	
(4)希望小売価格	860 Bangladeshタカ(税別) ≒ 約1,200円 *1 Bangladeshタカ=1.37円	
(5)商品特長	機能性素材であるラクトフェリンを配合しています。	
(6)商品パッケージ		

当社は、『サステナビリティ中長期計画 2030』の「食と健康」において「森永乳業グループならではの、かつ高品質な価値をお届けすることで、3億人^{*3}の健康に貢献すること」を掲げ、健康課題に配慮した商品開発を進めています。

<森永乳業のサステナビリティ> <https://www.morinagamilk.co.jp/sustainability/>

*1 出典:Population and Housing Census 2022

*2 出典:IMF - World Economic Outlook Databases (2022年10月) 2010年～2021年平均成長率

*3 健康課題に配慮した商品の2021年度～2030年度の延べ販売計画個数等の計画数、及び当社提供の健康増進・食育活動への参加見込み人数をリーチ数(人数)として計算